

# 2024年日本平和大会実行委員会ニュースno.4



発行:2024年日本平和大会実行委員会(事務局=日本平和委員会内) 2024/10/04  
Tel 03(3451)6377 Fax 03(3451)6277 Email:info@j-peace.org

## 総選挙で大軍拡、「戦争国家づくり」に審判を その到達点をふまえ大会を成功させよう

2024年日本平和大会実行委員会は3日、オンラインで第5回実行委員会を開催しました。五十嵐全労

### 第5回実行委員会開催

連常任幹事の司会のもと、東森安保破棄中央実行委事務局長が開会あいさつを行い、千坂日本平和委事務局長が、報告と提案を行いました。

今回の実行委員会は、総選挙の日程が10月15日公示、27日投開票となる可能性が高まったもと、企画準備状況と今後の課題、当日の運営体制を確認し、学習パンフとプレ企画も活用して総選挙で大軍拡、「戦争国家づくり」に審判を下し、その到達点をふまえた大会として成功させようと話し合いました。



### 大軍拡・「戦争国家づくり」を引き継ぐ石破内閣に、総選挙で審判を下しましょう

東森安保破棄中央実行委事務局長の開会あいさつ

第5回実行委員会にご参加いただき、ありがとうございます。

前回、9月5日の実行委員会の時は、自民党総裁選の行方や総選挙の時期については決まっていなかったわけですが、石破新内閣ができ、総選挙が今月15日公示、27日投票もほぼ決まった中、大会は総選挙後に開かれることになりそうです。自公過半数割れをめざしてたたかうわけですが、そう簡単ではなく、石破政権のもとでの大会となる可能性が高いと思います。

石破氏は総裁選の中で、実施すると言った予算委員会開かないなど、言行不一致が大問題となっていますが、裏金問題の解明を封印し、山積する課題についての新政権の政策が国民に知られる前に総選挙で議席をかすめ取ろうとするものであり、許されません。

石破新首相の所信表明は明日行われますので、細かいことはわかりませんが、岸田政権の大軍拡・「戦争国家づくり」を引き継いで、さらに加速させる方向が見えてきています。

石破氏はもともと、改憲、日米同盟強化の論者であり、自民党が野党時代の2012年7月に自らとりまとめた「国家安全保障基本法案」の概要に、フルスペック=無制限の集団的自衛権行使を明記しており、石破氏はまた、北大西洋条約機構(NATO)をモデルにした「アジア版NATO」を総裁選でも強調しています。NATOは「加盟国一国への攻撃を全体への攻撃とみなす」完全な攻守同盟であり、石破氏はアメリカの核シェア(共有)や核持ち込みの検討も提起しています。

憲法論で石破氏は、自民党が今年9月にまとめた9条2項(戦力不保持)を残したまま自衛隊を明記するという論点整理に対して、9条2項を削除し「国防軍」を創設することを主張しています。

また、防衛大臣に安保法制強行時の中谷防衛相を据え、政調会長らに小野寺元防衛相、外相に岩屋元防衛相を起用していることを見れば、軍拡推進は明らかです。

国会での論戦も行なわず、裏金問題の真相解明にふたをしたまま、大軍拡と「戦争国家づくり」を進

め、そのしわ寄せを国民に押し付ける自民党政権をリセットさせることは許されません。こうした中、日米共同統合演習（キーンソード25）が10月23日から11月1日まで行なわれ、これまでになく大規模で戦争を想定して行なわれることも重大です。

一方、立憲民主党の代表選で新代表に就任した野田佳彦氏は代表選の中で、集団的自衛権行使を認めた「安保法制」＝戦争法について「検証する」として廃止を明言せず、「共産党とは政権を共にしない」としており、衆議院選挙での野党共闘も極めて限定的なものになる情勢となっています。

こうした野党共闘の困難を乗り越えて、総選挙で自公政権を退陣させるために奮闘し、その到達点の上に、11月16日の大会を成功させて、たたかひの新たな出発点にしましょう。

## 多彩なプレ企画がそろいました

今年の大会はオンラインのため、大会当日に多彩な分科会を設けることは、技術的にかないません。そこで、実行委員会参加団体が、それぞれの問題意識でプレ企画というかたちで「多彩な分科会を」という要望にこたえました。右の5つが確定しました。

なくそう！日米軍事同盟・米軍基地  
2024年日本平和大会  
戦火予備軍団に送るな  
【プレ企画】オンライン学習会  
平和と平和を学ぶ、  
よりよい教科書を  
2024年10月18日(金)  
18:00~19:30  
18:30~19:30(オンライン)

【連続講座センター平等と平和 第4回】  
2024年日本平和大会プレ企画  
在日米軍の  
性暴力根絶のために  
2024年10月22日(火) 18時30分~20時  
18時30分開演

平和大会プレ企画  
無料  
自衛隊名簿提出  
問題  
2024年10月23日(水)  
18時~19時30分  
オンライン開催

戦後・破壊80年 大軍拡ストップ! 憲法輝く日本へ  
なくそう！日米軍事同盟・米軍基地  
2024年日本平和大会(オンライン11/16)  
【プレ企画】オンライン交流会  
弾薬庫強化に反対するたたかひの交流  
2024年10月30日(水)  
14:00~16:00

Peace Subsidy morning  
日米安保は誰得?!  
なぜ思はれぬのか  
2024年日本平和大会青年プレ企画  
11月9日Sat  
18:30~20:00

日本平和大会2024 プレ企画  
台湾人は台湾有事なんて聞きたくない  
台湾の反戦平和勢力と交流する会  
日時 11月9日(土) 14:00~16:30

参加申し込みは、日本平和大会のホームページ左の、プレ企画ごとの申し込みURLから。チラシもダウンロードすることができます。\*プレ企画は、いずれのオンライン・無料です。

## 県平和大会の開催を決める 奈良県実行委員会

2024年日本平和大会の成功をめざす奈良県実行委員会は1日、7団体が参加して実行委員会を開催。日本平和大会プレ企画として11月4日に奈良県平和大会を開催することを確認しました。

奈良県では、自衛隊への名簿提供問題を告発するRYU裁判がたたかわれています。その他、隣接する京都・桃園弾薬庫の強化問題、奈良教育大付属小の不当出向問題、安倍国葬裁判などのたたかひがあり、記念講演による学習と、これらの取り組みの交流をし、全県に広げる契機ともします。県平和大会は、兵庫県も、昨年に引き続いて基地シンポジウムといかたちで開催する予定です。

日本平和大会にむけては、視聴会場を県実行委で2か所設けるとともに、団体・地域での視聴会、さらには個人視聴もよびかけていきます。